



第5回 産業振興フォーラム開催

仲秋を迎えた9月27日(土)、首都圏佐渡連合会主催の第5回産業振興フォーラムが、首都圏佐渡経済人懇談会の会員60名の参加を得て、表参道・新潟館ネスパスにおいて開催されました。

第一部、東京農工大学名誉教授 梶井功先生(旧相川町出身)による「食糧・農業問題と佐渡」、第二部、佐渡観光協会 木村英太郎理事長(旧小木町出身)による「佐渡観光の復活について」と題して、各々約一時間講演されました。開催に当たって主催者の摩尼義晴連合会会長の挨拶、続いて佐渡市から上京された親松副市長から9月25日のトキ試験放鳥、同26日の「金と銀の島・佐渡」として世界文化遺産登録への暫定リスト登録について最近の朗報等が報告されました。梶井先生による講演は、世界各国の最近の農業政策、食糧事情について詳細に話され、現在決裂しているWTOの行方、国内食糧の増産の必要から日本では何をなすべきか、食糧法の改正等が検討されていますが、“今現実に農業をしている人が意欲を持ってやれるようにすることが最も必要であると述べられました。木村観光協会理事長は、スライドを使って、佐渡観光の一本化が図られた事、協会の体制作りと、国や県の事業を推し進めるために平成

19年に公益法人となった事等を述べ、今後は観光客のニーズに沿った受け入れ態勢の整備が必要である旨を述べられました。



(文責：産業振興部会長 榎谷 端夫)

飯野淳也 佐渡市ほう賞 受賞記念 コンサートと
新井満さんの講演会

名曲「千の風になって」のお話と歌唱、佐渡を歌い上げた名曲を200名余の大合唱でお届けします。

11月22日(土) 午後2時開演(午後1時30分開場)

第1部：合唱「佐渡の四季」「風の島唄」他

飯野淳也(指揮)、山本晴美(ピアノ)、

アミューズメント合唱団、飯野コーラスファミリー

第2部：新井満さんの

講演と朗読と歌唱

「千の風になって」

会場：アミューズメント佐渡

大ホール

入場料：一般 1,500円、

高校生以下500円(全席自由)

(アミューズメント佐渡、島内)
プレイガイドにて発売中!



映画「ふみ子の海」上映会

新潟県の高田盲学校で教鞭をとり、生涯を視覚障害者教育に捧げた栗津キヨさんの少女時代を描いた実話の映画化です。

上映開始日時・会場

12月13日(土)午後2時～・あゆす会館(小木)

12月13日(土)午後6時30分～・アミューズメント佐渡

12月14日(日)午前10時～・両津文化会館

入場料：1,000円 中学生以下500円

(3会場共通入場券) 各会場・各地区公民館で発売中

主催：佐渡市教育委員会 共催：佐渡市連合婦人会

後援：よい映画を観る会

随想

ゆめ飛行

No.26

佐渡市長 高野宏一郎

にいがた緑の百年物語植樹祭

10月21日、にいがた緑の百年物語第36回佐渡地方植樹祭が開催されました。百年かけて国土を緑にしようという壮大なプロジェクトですが、各地域の中学校にある緑の少年団の活躍が目覚しく、特に今年トキの放鳥が行われたこともあって、営巣地を確保する必要性から、この運動は続けなければなりません。

セレモニーは畑野農村環境改善センターで行われましたが、その後小倉ダムの植樹会場へ場所を移して46本の山桜が植えられました。緑の少年団の皆さんも一生懸命でしたが、いつかこの木々が成木となり、小鳥を、生き物を育む時代が来ることを夢見ながら水をやりました。

ところで木といえば、最近の報道にあるように大佐渡北部の尾根伝いに広がる杉の自然林があります。新潟大学の演習林が大部分ですが、今年から入山制限を行い、2000名に数を限り、ガイドなしには山に入れないこととしています。

この自然林の中には、8月に開催された洞爺湖サミットのダイニング会場に飾ってあった、あれといえは分かるほど有名な写真の、金剛杉と名づけられている巨大杉があります。他にも数万本あるといわれ、後ほど説明の機会があると思われませんが、ご期待ください。

